

レジメン名

Ph陰性ALL維持療法①(under25)

出典 JALSG ALL202

**実施部署区分**

入院
 外来
 処置

対象疾患

Ph陰性ALL(15歳以上25歳未満・CNS陽性)

進行・再発  
補助療法(術前・術後)  
初発

**投与減量の基準**

その他	6MPは、白血球数が2,000 - 3,000/ $\mu$ lになるように投与量を調整する。維持開始時WBC<2,000/ $\mu$ lであれば半量で開始。2週後 $\geq$ 2,000/ $\mu$ lで規定量、2週連続 $\geq$ 3,000/ $\mu$ lで25%増、<2,000/ $\mu$ lで半量とする。 アロプリノール使用時は半量に減量する				

1クール期間 42日

総クール数 1コース

(次のクールまでの標準期間)

**投与中止の基準**

ANC	500/mm3未満	PLT	5万/mm3未満
その他			

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
メトトレキサート(メソトレキサート)	150mg/m <sup>2</sup>	輸液100mL	1時間	d29
6-メルカプトプリン(ロイケリン)	50mg/m <sup>2</sup>	経口		d1-28
メトトレキサート(メソトレキサート)	12mg/body	髄注		d1、8※
ヒドロコルチゾン(ソルコーテフ)	25mg/body	髄注		d1、8※
シタラビン(キロサイド)	30mg/body	髄注		d1、8※
※頭蓋照射施行例は照射終了後の髄注は行なわない。(頭蓋放射線照射 12 Gy (1.5 Gy x 8): day 1 - 12)				

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
d1、8 ①メトトレキサート12mg+生食2-6mL(髄注) ②キロサイド30mg(髄注) ③ソルコーテフ25mg(髄注)
day29 ①グラニセトロン3mg/バッグ(30min) ②メトトレキサート150mg/m <sup>2</sup> +輸液100mL(1hr) ③生食50mL(フラッシュ)
<内服> d1-28 ロイケリン50mg/m <sup>2</sup> 内服 分1眠前